

皆さんこんにちは。フィンドレー大学にて交換留学中の渡辺です。留学生活が始まって約2か月が経ち、朝方や夜は肌寒さを感じるようになり、季節は夏から秋へと移り変わっています。

8月のWelcome Weekから始まった大学生活ですが、授業が始まったり授業外の活動に参加したりと1日があっという間に過ぎていっています。毎日を充実させているからこそ、時間の流れがはやく感じるのかと思いつつ、1日を大切に過ごしていきたいです。さて、今回の報告書では、今学期に受講している授業のうち3つを紹介させていただくと同時に、日常生活、そしてイベント盛りだくさんであった9月について振り返っていきます。

● 授業

今回紹介する授業の2つは、現地学生と一緒に学部レベルの授業を受けている留学生の必須科目となっています。どの授業も留学生が大学生活をスムーズに適応出来るようなカリキュラムがしかれています。また残りの1つは現地学生と一緒に受講している学部の授業です。

➤ Writing: 週3回・計2時間30分・留学生のみ

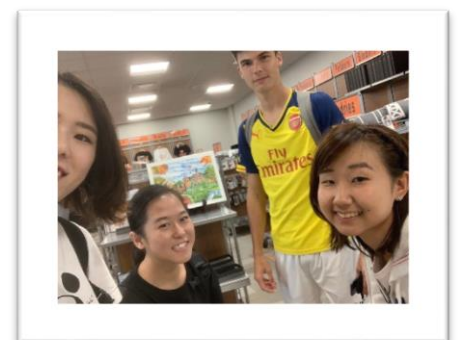
この授業では、授業でのレポートや論文を作成する上必要となるアカデミックライティングのルールを学んでいきます。これまでの授業では、写真や文章を分析したり、アカデミックライティングの1つである、MLA(Modern Learning Association)の書き方を学んだりしてきました。少人数クラスで先生との距離感も近く、質問しやすい環境で楽しみながら受けています。

➤ English for Specific Purposes: 週2回・計1時間40分・留学生のみ

ゲームなどのアクティビティが中心のこの授業では、大学生活を乗り切るための内容が含まれています。これまでに受けた授業の内容で印象深い内容の1つとしては、Scavenger Hunt というものです。チームを作り、指定された大学内の施設の写真を撮って回るというもので、Orientation Week中に回りきれなかった施設も見ることが出来ました。新しく知った施設を今後の大学生活で活用していきたいと思えます。

➤ College and Professional Reading: 週1回・50分・現地学生と

現地の学生と一緒に受けている授業の1つであり、主にリーディングをするにあたって必要になる知識を学んでいきます。毎回の授業で短めのパッセージを読み、読んでいる最中にどのようなことを意識して読んでいるのかを振り返っています。自分の学びを直接振り返ることにより、足りない知識を視覚化することが出来ているので、ここで得た内容を他の場面でも活用していきたいです。



チームの友人たちと

- 日常生活

- 滞在先

私はキャンパス内にあるシェアハウスに私を含めた4人の日本人留学生と一緒に生活しています。キッチンやシャワー、リビングは共有ですが、1人1部屋あり、プライベートの時間は確保することができています。慣れない場所での生活ということもあって、留学当初は不安でいっぱいでしたが、ハウスメイトの何気ない一言に助けられたことも多くあり、4人には感謝しかありません。今後もお互いにサポートしていきたいです。



滞在先の一軒家

- 食堂

フィンドレー大学には Henderson Dining Hall という食堂があり、私は週10回のプランを購入して今学期は利用しています。キャンパス内に住んでいる学生が多いので長期休暇を除く朝早くから夜まで開いています。また、食べ放題というものこちらの食堂の魅力の1つではないでしょうか。サラダバーも充実しているので、食事のバランスにも気を付けながら食事を摂ることが出来ます。また、食堂に行けば知り合いにも出会うことが出来るので、会話を弾ませながら食事を楽しめます。



ある日のお昼ごはん

- 福井大学の学生との再会

2017年からフィンドレー大学と福井大学の短期期間(3週間)の教育プログラムが始まったのをご存知でしょうか。お互いの文化をアメリカ人の学生は日本、日本人の学生はアメリカの学校に赴き、授業形式で伝えるというものです。(かくいう私も2017年にこのプログラムに参加した経験者です。)

今回のプログラムに参加していた学生はほとんど英語科の学生だったので約1か月ぶりの再会でした。懐

かしい気持ちになると同時に、彼らの活動の様子から私もこちらでの生活のモチベーションをもらうことが出来ました。



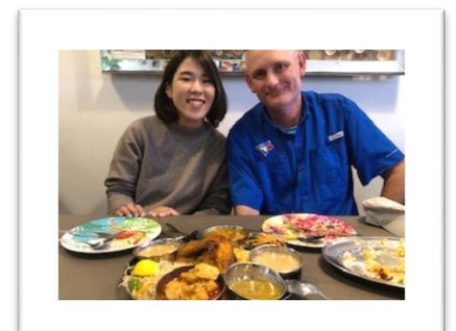
彼らのアメリカ最終日

- 週末・課外活動

大学生活以外にも多くの活動がありました。ここでは写真とともに振り返ってきたいと思います。

- ✓ ジョーンズ教授との再会

福井大学英語科の教授であるジョーンズ先生との再会を果たしました！貴重な週末の予定に誘っていただき、息子さんのサッカーの試合の観戦を一緒に行いました。その後夕食まで誘っていただき、久しぶりに再会したジョーンズ教授との時間を過ごすことが出来ました。



ジョーンズ教授と

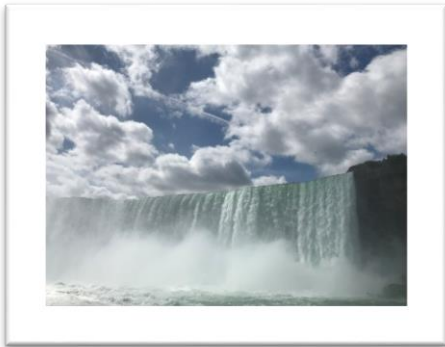
✓ シカゴへの1人旅

アメリカに来て初の祝日が9月1週目にあつた Labor Day でした。したがって、計3日間のオフの日があつたので、何もしないで過ごすのはもったいない!と思い、単身シカゴへと旅行に行きました。ギリギリまでホテルや観光する、交通手段を決めて慌ただしく1人旅が始まりました。美術館やタワー、シカゴの代名詞でもある Cloud Gate (The bean と愛称で呼ばれている)にも行ったり、シカゴピザを食べたりと充実した3連休を過ごせました。



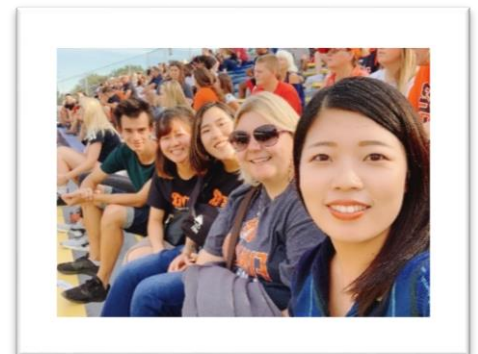
Cloud Gate でパシヤリ

✓ ナイアガラの滝への旅行



アメリカ側からの風景

先程、福井大学の3週間のプログラムについて触れたかと思いますが、彼らと一緒にカナダはナイアガラの滝へと旅行に行きました。アメリカ側とカナダ側の2つのサイドから見ることができ、想像以上の迫力に圧倒されるばかりでした。



フットボールの会場で

✓ Friendship Family との時間

今季から私は、Friendship Family Program というものに参加しています。これは留学生に向けて開かれているプログラムなのですが、大学の教授とパートナーになり、アメリカの家族の目線からアメリカ文化を知ることが出来るというものです。私の場合、私を含めて2人の日本人と1人のフィンドレー大学の教授とペアです。9月末には大学のフットボールの観戦に行ったり、American-German Festival に行ったりと、ペアになった教授の方には感謝の気持ちでいっぱいです。

最後まで読んで下さってありがとうございます。9月の報告は以上になります。